

高知憲法速報

№176 2008. 10. 16
 発行：高知憲法会議事務局
 088-872-3406
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

後期高齢者医療制度廃止・療養病床削減反対 県民集会に180人

後期高齢者医療制度の4回目の天引きを前にした10月13日、高知市の高新文化ホールで県民集会が開かれ180人が参加しました。

高知女子大学・田中きよむ教授は、後期高齢者医療制度は、少子高齢化の影響を高齢世代の負担増加でまかなう構造であり、高齢者の負担が際限なく上昇することを数字を挙げながら解明しました。年齢区分の合理的根拠もなく、それまでの保険を脱退させ新たな保険料賦課、保険証没収措置、診療制限、検診制限、窓口負担増、療養病床の入院負担増と排除が迫られる現代版「姥捨て山」だと告発しました。

上町病院・田中誠院長は介護をめぐる虐待の増加など厳しい現状の中での患者家族の思いを紹介し、療養病床削減は高齢者介護にますます困難を持ち込むものだと説明しました。高知県は高齢先進県であり2011年までに4000床もの療養ベッドを減らす計画は、長期入院が必要な高齢者の行き場がなくなる大変な事態です。療養病床削減や医療区分の見直しなど歴史的経過を見ても、これらが財政主導で進められてきており、行政と医療の現場が協力して実態に見合った対応が必要だと述べました。

参加者から「医療費の財源がないとか消費税引き上げなどの案が出されているが、軍事費削減や大企業優遇税制の見直しが必要だ」などの発言がありました。高知市老人クラブ民謡サークルの踊り、高知中央高校奇術部のマジックも披露されました。

「我が窮状」 沢田研二さんの新譜より

70年代タイガースの沢田研二は間違いなく日本のナンバーワン人気シンガーでした。その沢田研二が「ROCK' N ROLL MARCH」というアルバムを出して、還暦全国コンサートを行っています。そのアルバムからシングルカットされた曲が話題になっています。タイトルは「我が窮状」沢田研二作詞で、平和への強いメッセージを含んでいます。

「我が窮状」 作詞：沢田研二 作曲：大野克夫

麗しの国 日本に生まれ 誇りも感じているが
 忌まわしい時代に 遡るのは 賢明じゃない
 英霊の涙に変えて 授かった宝だ

署名集約状況 10/16現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	4,315
県教組		1,401
高教組	10,000	734
私学教組		30
自治労連		3,874
県国公		2,200
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,849
商工団体連合会	15,000	16,718
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,652
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,961
小計		71,959
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	74,139
こうち九条の会街頭署名		7,191

この窮状 救うために 声なき声よ集え
 我が窮状 守りきれたら 残す未来輝くよ

麗しの国 日本の核が 歯車を狂わせたんだ
 老いたるは無力を気骨に変えて 礎石となろうぜ

諦めは取り返せない 過ちを招くだけ
 この窮状 救いたいよ 声に集め歌おう
 我が窮状 守れないなら 真の平和ありえない
 この窮状 救えるのは 静かに通る言葉
 我が窮状 守りきりたい 許しあい信じよう

街頭宣伝10月18日(土)1:30~九条の会
 憲法会議10月19日は日曜日でお休みです

